安比高原の自然学習

令和６年度における安比高原の自然学習を行いました。
対象者は、松野小学校１年生９名、２年生 17 名でした。

事前学習を松野小学校にて９月４日（水）、現地学習を安比高原のブナの駅周辺で９月 12 日（木）に行いました。

事前学習においては、安比高原には馬の放牧風景が広がっていることや、安比高原の自然を紹介しつつ、木は種から始まり少しずつ大きくなっていくこと、森にはたくさんの生き物が暮らしていることを知ってもらいました。
さらに、森の働き（水を貯める、水をきれいにする、山崩れを防止するなど）や森からの恵み（家、家具、木の実など）についても理解を深めてもらいました。

現地学習においては、馬の放牧風景を観察したほか、安比高原の自然を存分に活用し、樹木や木の実に実際に触れながら学んでもらいました。

授業は視覚や直接触れてみる体験を重視し、安比高原の自然を率直に感じてもらい、みんなが関心を持って学習できるとても有意義な時間となりました。

今後も、身近にある安比高原のような自然を知ってもらえるよう、自然学習を続けていきます。

安比高原の風景を学習

ヤマブドウを観察しています